

株式会社 フジドリームエアラインズ 15号機、16号機の機材導入を決定

2019年6月18日

株式会社フジドリームエアラインズ(略称:FDA、本社:静岡県静岡市、代表取締役社長:三輪 徳泰)は、15号機、16号機の運航機材として、エンブラエル ERJ175を2機導入する契約をブラジル・エンブラエル社と締結しました。

FDAは現在、運航機材としてエンブラエル社製の最新鋭リージョナルジェット機 ERJ 170 (3機)、ERJ 175 (11機)を計14機保有していますが、新たに契約した15号機と16号機を2019年12月末頃に導入予定です。

FDAのフリートは独自の“マルチカラー・コンセプト”に基づき、1号機がレッド、2号機がライトブルー、3号機ピンク、4号機グリーン、5号機オレンジ、6号機パープル、7号機イエロー、8号機ティーグリーン、9号機ゴールド、10号機シルバー、11号機グリーン、12号機ホワイト、13号機ネイビー、14号機ワインレッドと、各機異なるボディカラーを採用しています。

新たに導入する機体のカラーや配備路線につきましては今後検討を進め、決定次第発表いたします。



【 FDA 機体導入計画概要 】

1. 型 式 : エンブラエル ERJ 175 (ERJ 170-200)
2. 客 席 数 : 84席
3. 導入時期 : 15号機、16号機 2019年12月末頃
4. 備 考 : 投入路線は現在検討中で、予備機としての運用も予定しています。

以上